

ふれあいネットワークはらまんたい

福祉だより



たくさんの募金協力をいただきました

10月13日、晴天でにぎわった山賊まつりの会場で西根中学校の生徒5人が、来場者の方に赤い羽根共同募金の協力を呼びかけました。

生徒の優しい笑顔と元気な呼びかけで、多くの皆さんから協力いただきました。

10月19日には、平館コミセンまつり会場で西根第一中学校の生徒31人による街頭募金が行われました。

このほか、市内の小・中・高等学校では、学校募金の取り組みが行われました。

2024.12月発行

No. 73



今回の表紙

期 日 / 9月21日(土)
会 場 / 大更コミュニティセンター
参加者 / 24人

郵便局 日頃の業務を通じて、経済的な理由などで生活に困っている家庭が増えていると感じます。相談先に行きづらい、電話しにくい、または個人情報保護などの関係から支援につながりにくい状況があると思います。お客様にお渡しできる支援案内のようなものがあれば良いと思います。

市社協 生活困窮者への自立相談支援事業では、市社協側から出向き支援につなげることを行っています。

市民 私の地域では、伝統的に世代間交流が行われており、多くの人が参加しています。周知に力を入れながら、敬老会では7割ほどの参加が得られています。

市民 大更地区の社協では、三世交代交流や一人暮らし高齢者の集いを開催しています。また、子ども食堂の実施も民生委員の協力を得ながら、各方面に宣伝を依頼して行っていますが、参加者が増えない課題があります。

学校 当校では青少年赤十字活動をはじめ登下校時の清掃、高齢者の疑似体験、高齢者施設への訪問交流などで福祉の心を育むことに力を注いでいます。

市民 いきいきサロン活動に誘っ

ても出てこない人がいますが、自分で行き来できる人だけを対象にしています。感染症予防のため、手づくりの昼食が提供できなくなっているから参加者が減っている状況です。

市民 サロン活動や地区社協の活動を盛んにするためには、さらに充実した財源の支援が必要だと思います。

市民 認知症の症状が進み、地域内で無視できない状況にある人がおり悩ましい状況です。

市社協 市の包括支援センターに相談を持ち込んでいただくのが良いと思います。

郵便局 郵便局の窓口でも、名前や数字を書くことに苦労している様子の人が増えてきました。認知症を抱える高齢者が増えてきていると実感しています。

市民 徘徊する人への対応の困難さをよく耳にしています。抱え込まずに遠慮なく専門家につなげていくことが必要だと思います。

市民 全介助が必要な家族の通院にタクシーを利用していますが、料金が高額で大変です。もう少し福祉タクシー券を増やすなど、支援策の充実をお願いしたいと思います。



期 日 / 9月21日(土)
会 場 / 寺田コミュニティセンター
参加者 / 20人

市民 いきいきサロンでは毎回10人ぐらいの参加があり、一目で皆さんの元気が伝わってきます。90代の人から、一緒に暮らす息子の帰りが遅いと心配の声がありました。したが、やがて帰ってきたとの連絡があり安心しました。

市民 一人で見守ることは無理があるため、地域の助けが必要です。蜂の巣の駆除が必要になったとき、隣に住む人の助けで無事解決ということがありました。

市民 室内の電球を交換してあげるなどしていた近隣の一人暮らし高齢者が、自宅で転倒し入院の末亡くなるということがありました。どこまで支えれば良かったのか考えさせられたケースでした。

市民 私の地域のいきいきサロンは、毎回9割近くが参加していますが、年齢を重ね自分で来られなくなった人をどうするかが課題になっています。

郵便局 高齢者が窓口で、これは何かと不安げに書類内容を聞いている場面が増えました。高齢者の預貯金を守る方法が充実してきた一方で、若い人が被害にあう事案が市内で発生しています。

市民 施設の紹介を語る怪しい勧誘が複数あったようで、注意する

ように伝えていきます。また、徘徊していると思われる高齢者に声を掛けましたが、会話が続き難しさを感じたこともありました。

市社協 他の懇談会の場でも徘徊問題が話題になっていきます。また、地域内の支え合いが薄くなってきたと指摘もありました。

市民 男性が定期的に集まっているという例はありませんか。

市社協 夫婦で参加しているいきいきサロンがあります。また、男性中心の趣味の会があるとも伺っています。

市民 男性が一人で家にいる例が多く、食生活も偏りがちのようです。

市民 近所の人で福祉だよりを楽しみにしている人がいます。必要などきに、気軽に相談できる連絡先の一覧などがあればよいと思います。



寺田会場の様子



共に学んで楽しくお買い物

～高齢者夫婦の集いを行いました～



市内で暮らし、夫婦どちらも75歳以上の世帯を対象にした高齢者夫婦世帯交流会を、10月7日と8日、10日の3日間、西根、松尾、安代の地区ごとに開催しました。

午前はドコモショップ西根店のスタッフによるスマートフォン教室では、呼びかけると場所を示したり、即座に情報を出す機能に驚き、盛り上がる様子がありました。午後はイオンスーパーセンター盛岡洪民店に移動し、思い思いの買い物を楽しもうと、仲良く品定めして歩く参加者の様子が見られました。



スマートフォンの操作を学んだ安代地区参加者



買い物を楽しんだ西根地区参加者と民生委員

夫婦の絆いつまでも

ダイヤモンド婚を祝う会



いつまでも仲睦まじく、お元気で

結婚60周年を迎えた夫婦の固い絆を祝う、恒例のダイヤモンド婚を祝う会を11月15日、いこいの村岩手温泉ホテルで開きました。

本年度は、42組の夫婦が対象になり、このうち出席した11組22人に、市社会福祉協議会岡田会長から褒状が贈られました。

子育てや農作業での苦労話、旅先での楽しかった思い出など、共に過ごした日々を振り返っていました。



ポパイの家

指定障害福祉サービス事業所

厳しい寒さが身にしみる季節となりましたが、30人の利用者は、毎日元気に日々の作業に取り組んでいます。

今回は、ポパイの家で行っている販売会についてご紹介します。

ポパイの家では、市総合福祉センターや、市本庁舎、西根地区市民センターなどで開催される講座や各イベントに出店し、販売会を行っています。

販売品目は、主に自主製作している手芸品(うでカバー、巾着など)、秋限定のポパイの家の畑で収穫した里芋、その他に仕入販売の餅菓子、山葡萄ジュース、干し椎茸などです。ポパイの家の手芸品は、「道の駅にしね」「盛岡市民福祉バンク西根店」「石手山焼走りの湯」「有限会社マルタカ」で販売していますので、お立ち寄りの際にはぜひご覧ください。

なお、各販売会での売り上げは、利用者の工賃などにあてられます。

お問い合わせ先

指定障害福祉サービス事業所
ポパイの家
八幡平市大更39-139 (旧渋川小学校)
電話：0195-75-2295
開所時間：(月)～(金)
8時30分～17時15分
*土日祝日、お盆期間、年末年始はお休みです。

◎アルミ缶回収へのご協力 ありがとうございます

福祉だよりでお知らせし、日頃から皆さまよりご協力をいただいているアルミ缶の回収は、直接ポパイの家(旧渋川小学校)へご持参くださる方が増えるなど、ご協力の輪が広がっています。お電話をいただければ回収にも伺いますので、まずは、お気軽にお問い合わせください。

生活福祉資金貸付制度について

岩手県社会福祉協議会が運営する生活福祉資金は、資金の貸付と、必要な相談支援を行うことにより世帯の生活の安定と経済的自立を図ることを目的とした制度です。このため、この制度を利用する場合、貸付から返済完了まで世帯の自立に向けた継続した支援が行われます。

県内に住民登録し、居住する低所得世帯、障がい者世帯、高齢者世帯(高齢者は日常生活上、療養又は介護を必要とする高齢者)など資金の種類によって制度を利用できる世帯が決められています。

資金の種類	貸付対象	貸付限度額	返済期間	貸付利率
総合支援資金	世帯の生計中心者の失業等により生活に困窮している世帯 ※原則3か月間	生活支援費 (単身) 月15万円 (2人以上) 月20万円	10年以内	連帯保証人あり 無利子 連帯保証人なし 年1.5%
福祉資金 福祉費	低所得世帯、障がい者世帯、高齢者世帯など(福祉機器購入、自立に向けた一時的な資金)	対象となる経費内容によって限度額が異なります	据え置き期間 後20年以内 ※対象経費によって異なります	同上
福祉資金 緊急小口資金	緊急かつ一時的に生計維持が困難となった世帯	10万円	12か月以内	無利子
教育支援資金 教育支援費 ※本制度より、他の公的制度利用が優先となります	就学に際し必要な経費(授業料、定期代等)	高校 月35,000円 高専 月60,000円 短大 月60,000円 大学 月65,000円	据え置き期間 後20年以内	無利子
教育支援資金 就学支度費	就学に際し必要な経費(入学金、制服・教科書等の購入等)	500,000円	据え置き期間 後20年以内	無利子

※貸付には一定の条件があります。
※審査の結果により、貸付できない場合もあります。
※相談、申請、貸付には1か月以上の期間を要します。特に教育支援資金を希望される方は、お早目の相談をお願いします。
※生活福祉資金に関するご相談・お問い合わせは
八幡平市社会福祉協議会(電話0195-74-4400)生活福祉資金担当まで

お知らせ

善意のご寄付を
いただきました



期間：令和6年9月1日～
令和6年11月30日

次の方々から八幡平市社会
福祉協議会へご寄付いただき
ました。

〇〇芳名及び金額(順不同)

東 裕子様	27,712円
匿名	100,000円
匿名	50,000円

ボランティア募集

スノーバスターズ活動

八幡平市内では、冬期間(1月～3月まで)の積雪による生活路の確保が困難な方のために、スノーバスターズ活動(雪かきボランティア)を実施しています。

本年度も、市内3地区で活動が計画されており、決められた活動日に自主的に無償で活動します。

3地区の活動には、中学生も参加し元気な声を届けながら安否確認を兼ねて活動しています。

現在の活動団体

- ・松尾地区スノーバスターズ(松尾・寄木・柏台地域で活動)
- ・安代地区スノーバスターズ(安代全域)
- ・寺田地区スノーバスターズ(西根寺田地域のみで活動)寺田地域振興協議会

それぞれの地区で雪かきにご協力いただけるボランティアを募集しています。

ご協力いただける方は、左記の電話番号にご連絡をお願いします。

お問い合わせ先

●松尾地区

八幡平市社会福祉協議会 本所
☎74-4400

●安代地区

八幡平市社会福祉協議会 安代支所
☎72-2811

●西根地区(寺田地域)

寺田コミュニティセンター ☎77-2024

令和6年度ふれあい相談所 (心配ごと相談所)開設

日常生活の心配ごとや法律上の問題など、一人で悩まずにお気軽ににご相談ください。

相談は無料

専門相談

※予約制

法律相談(弁護士が応じます)

1月10日(金)

場所：大更コミュニティセンター

3月14日(金)

場所：市総合福祉センター

※詳しくは、回覧チラシ、社協ホームページでお知らせしますので、ご覧ください。

※専門相談の予約は、回覧チラシ配布の後から受け付けます。

一般相談

※予約不要

(相談員が応じます)

毎月第4水曜日

受付：午前10時から11時

1月22日

場所：市社会福祉協議会西根支所

2月26日

場所：市総合福祉センター

12月25日・3月26日

場所：安代福祉センター

八幡平市社会福祉協議会ホームページをご覧ください

八幡平市社会福祉協議会

検索

